

患者さんおよびそのご家族の方へ

2018年3月15日

当院血液内科における臨床研究「造血器悪性腫瘍患者の看取りの場の選択に影響する要因の検討のための観察研究」での患者さんの診療に関する記録の利用について

当院血液内科では、当院で血液がんの診断を受けた患者さんを対象にした「**造血器悪性腫瘍患者の看取りの場の選択に影響する要因の検討**」という研究を実施しています。

急性白血病などの血液がんの患者さんは、終末期にホスピスや在宅ではなく、当院のような急性期病院で亡くなるケースが多いとされていますが、その要因はあまり明らかになっていません。終末期医療の質の評価をどのように行うべきか議論はありますが、ホスピスでの看取りが選ばれることが一つの指標とされています。

この研究は、血液がんの患者さんの看取りの場の選択に影響を与えている要因を検討することを通じて、病気の克服を目指して懸命に治療を続けられながらも、最期を迎えられる患者さんに対する終末期医療の質を向上させることを目的としています。

当院血液内科では、2011年1月から2017年12月までの間に急性白血病、多発性骨髄腫、全身性アミロイドーシス、POEM 症候群などの診断を受けた患者さんについて、享年、疾患、看取りの場についての話し合いの有無、希望の看取りの場所、実際に看取られた場所、直接死因、入院時 ADL スコア (Barthel スコア) などの情報を収集して、この研究の目的で使用する予定です (研究期間：当院臨床研究倫理委員会承認後から 2019 年 3 月 31 日まで)。

この研究は、対象となる患者さんの日常診療で得られる診療に関する記録 (検査結果など) を集めますが、特別な治療や検査を行うことはありませんので、患者さんに直接何らかの利益または不利益が生じることはありません。また、対象となった患者さんの住所・氏名など個人が同定されるような情報は、当院以外の第三者に知られることはありません。

ご自身の診療記録がこの研究で利用されることについて異議のある方、または研究内容について詳しく聞きたい方は、担当医もしくは当院の研究責任者にお申し出ください。

当院における連絡先：神戸市立医療センター中央市民病院

<研究責任者> 血液内科(部長) 石川 隆之

〒650-0047 神戸市中央区港島南町 2 丁目 1-1

TEL:078-302-4321, FAX:078-302-2487